

情報公開文書

研究課題名「甲状腺内用療法における Na¹³¹I 投与患者の退室基準達成までの日数に影響を与える臨床因子の検討」に関する情報公開

1. 研究の対象

2007年4月1日から2024年3月31日までに、甲状腺疾患にて名古屋大学医学部附属病院で甲状腺 RI 内用療法を受けた患者さん。

2. 研究目的・方法・研究期間・研究に用いるデータ

【目的】

研究の目的は、甲状腺内用療法における Na¹³¹I 投与患者の退室基準に達するまでの日数の差にはどのような臨床因子があるのかを調査することです。

【方法】

- ①名古屋大学附属病院において、2007年4月1日～2024年3月31日までに甲状腺 RI 内用療法を受けた患者における下述の臨床データを調査します。
- ②調査する臨床因子項目は、退出日数、年齢、性別、身長体重、病名、病状の進行度、合併症、基礎疾患、臨床画像等です。これらを名古屋大学附属病院の電子カルテ及び PACS（CT, MRI, PET, SPECT 画像等）を用いて調査します。
- ③本研究は後ろ向き研究であり、用いる各種臨床データや画像は過去に診療のために撮影、保存されたデータを使用します。臨床情報と臨床画像データは名古屋大学附属病院の電子カルテおよび PACS から取得します。
- ④退出日数と関係の深い臨床的因子を明らかにすることで、患者個別の治療計画や退院時期の予測に役立たせ、治療予後因子、治療の効率性や安全性の向上に貢献させることを目指します。

3. 研究期間

倫理委員会承認日から、2025年3月31日までです。

4. 個人情報の保護

被験者の画像データや電子カルテから得た臨床情報は氏名等の個人情報を削り、代わりにその人と関わりのない符号又は番号を付与する対照表等を残します。ただし、本研究の被験者となることを希望しない申し出があり被験者から除外する際など、必要な場合に個人を識別できるように、その人と新たに付された符号又は番号の対応表を残します。画像データ及び電子カルテから得た臨床情報は情報管理責任者（西井龍一教授）の下で、名古屋大学医学部内に設置されたパスワードで保護された PC および鍵付きロッカーで厳重に保管します。使用した対応表や患者情報は 10 年間保存し、その後適切に廃棄します。

5. 問い合わせ・データの使用の拒否について・苦情の受け付け先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

問い合わせ・データ使用の拒否について

研究責任者 名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻バイオメディカルイメージング情報科学 教授・西井龍一

(TEL : 052-719-3154)

苦情の受付先

名古屋大学医学部保健学科総務係

(TEL : 052-719-1504)